



第14回日本臨床腫瘍学会学術集会

参加費無料

医療者向けセミナー

メディカルスタッフが知っておくべき
がん薬物療法の副作用マネジメントとケア

2016年5月28日(土)

時間 開場 12:30 開会 13:00~16:45

場所 ブリーゼプラザ 小ホール 定員 120名

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7階

第14回日本臨床腫瘍学会学術集会では、患者さんと接するメディカルスタッフの皆さんのために、明日から役立つがん薬物療法の副作用マネジメント・ケアについてセミナーを開催いたします。
皆さまの参加をお待ちしています。

受付方法

- ① CNJ ホームページからの申し込み <http://cancernet.jp/18305>
- ② メールでの申し込み 0528jsmo@cancernet.jp
- ③ ファックス(ファックス受信が可能な方のみ) **<FAX 番号 06-6886-3387>**

③でお申し込みの場合、「5月28日セミナー申し込み」と明記の上、下記必要事項を記入してお申込み下さい。
※ワーキンググループに分かれていただくため、以下ご記入をお願いいたします。



FAX 送信用紙

施設名	所属科・部門名
(ふりがな) お名前	職種 医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー・栄養士・その他()
TEL	FAX (FAX 申込の場合)
分子標的薬の副作用で、困ったことや ご質問などございましたらお書きください。	



共催 第14回日本臨床腫瘍学会学術集会・ 武田薬品工業株式会社

お問い合わせ: 運営事務局NPO法人キャンサーネットジャパン
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-7-14大京ビル206号 TEL 06-6886-3388 (平日 10-16時) FAX 06-6886-3387

第14回日本臨床腫瘍学会学術集会 医療者向けセミナー

メディカルスタッフが知っておくべき
がん薬物療法の副作用マネジメントとケア

プログラム

13:00-13:30 開会挨拶 / 講演

**知っておくべき近年のがん薬物療法の進歩
～分子標的薬の登場、注目される免疫療法～**
清田 尚臣（神戸大学医学部付属病院 腫瘍・血液内科 助教）

13:30-14:00

テーマ：皮膚障害、手足症候群のマネジメント

座長：向原 徹（神戸大学医学部付属病院 腫瘍センター 特命准教授）

基調講演①

医師の立場から

坂口 正展（東北医科薬科大学 医学部 皮膚科学教室 講師）

14:00-14:20

基調講演②

看護師の立場から、症例から考えるケアのヒント

岸田 恵（四国がんセンター 看護部 がん化学療法看護認定看護師）

14:20-14:30

質疑応答

14:30-15:00

テーマ：口内炎、悪心・嘔吐、下痢などの消化管症状について

座長：豊田 昌徳（神戸大学大学院医学研究科内科学講座 腫瘍・血液内科学分野 助教）

基調講演③

医師の立場から

中村 将人（相澤病院がん集学治療センター 化学療法科 統括医長）

15:00-15:20

基調講演④

薬剤師の立場から、症例から考える情報提供のヒント

橋本 直弥（愛知県がんセンター中央病院 がん薬物療法認定薬剤師）

15:20-15:30

質疑応答

15:30-15:40

休憩

15:40-16:10

グループワーク

各テーブル（6名程度）にてディスカッション

16:10-16:40

**グループワーク
の振り返り**

座長：南 博信（神戸大学大学院医学研究科内科学講座 腫瘍・血液内科学分野 教授）
コメンテーター：基調講演者

16:40-16:45

閉会挨拶

南 博信（第14回日本臨床腫瘍学会学術集会会長）



アクセス

ブリーゼプラザ 小ホール

〒530-0001

大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7階

- ・四つ橋線西梅田駅→徒歩3分
- ・JR大阪駅（桜橋口）→徒歩5分
- ・阪神梅田駅（西改札）→徒歩5分
- ・JR東西線北新地駅→徒歩5分

第14回日本臨床腫瘍学会学術集会



期間：2016年7月28日（木）～30日（土）

会場：神戸国際展示場・神戸国際会議場

会長：南 博信（神戸大学大学院医学研究科腫瘍・血液内科学）

<http://www2.convention.co.jp/jsmo2016/>

学術集会でもメディカルスタッフ
向けのプログラムを多数準備して
います。是非、ご参加ください。

新着情報を
発信中！

Facebook : www.facebook.com/JSMO2016

Twitter : @JSMO_2016